

# 最優秀賞は「日之出」

## 使用済み繊維をリサイクル

第6回「東三河」ビジネスブランドコンテスト」(実行委員会主催)の各賞の受賞者が8日発表された。最優秀賞はモップ製造販売の日之出(豊橋市錦町、松本百合子社長)が提案した、顧客ブランドの環境に配慮した製品開発から商品提供までを含む「ビジネスモデル」が選ばれた。表彰式は21日午後1時半から、豊橋サイエンスコアで行う。(加藤広寛)

## 21日、豊橋で表彰式

最優秀の日之出のブランドでは、顧客のユニホームなど使用済み繊維製品や再生ペットボトルを原料にリサイクルのモップやマットを製造。顧客先ブランドとして、レンズを集めて、環境配慮への意識が高い企業から注目を集めている。また、繊維製品の再利用によっ

て、地域の繊維産業への波及効果も期待できるなど将来性も評価され、「マーケット開拓部門」での受賞となった。



日之出のエコモップとエコマット



松本百合子さん



都デザインネット商店街「三連ハンマイスタースクラブ」



清水貴裕さん

大手牛丼チェーン向けに、ユニホームを再利用したモップなどをラランド提供しており、幅広い業種から引き合いがある。

は次の通り。  
【優秀賞】マーケッタ開拓部門「地元こだわりのパン屋を集めたインターネット商店街「三連ハンマイスタースクラブ」(都デザイン)▽技術開発部門「オン・オン水の食への利用と装置開発(ハマネット)▽アイデア部門「特殊コンクリートを使った手づくり表札」

同コンテストは「マーケッタ開拓」「技術開発」「アイデア」「学生」の4部門で独自のビジネスモデルを募集。最優秀賞のほか、優秀賞(4件)と特別賞(2件)を選んだ。

【特別賞】学生部門「地元名産を取り入れた高校生のための健康弁当(豊橋商業高校国際ビジネス科、同經理科)



ハマネットのオン生水生成装置



初澤明博さん



フレスコリーフの特殊コンクリート製表札



木村智一さん



野末さんのデジタルフォトフレーム



野末智彦さん